

SGH・授業改善に係る第1学年 数学・課題学習発表会

日時 平成27年1月19日(月) 1限:7組、3限:1・2組、4限:3・4組、5限:5・6組
教科(科目) 数学(Ⅰ・A) 授業者 堀内・竹内 教諭 会場 各教室

1年生が冬季休業中に出題された**数学の課題学習の発表会**を実施しました！



- 課題は A、B の2種類で、A は教科書にある課題。B は各自で考えた課題です。
- 前半25分間は**各班(1班6～7名で6班)**で一人ずつ A、B 各課題を発表し、**課題 B の中から優秀作品を各班で1名選出**しました。



- 後半の25分間は各班の**優秀作品に選ばれた1名が、クラス全員の前で課題学習の成果を発表**しました。
- 発表は「分かりやすく伝える」「簡潔さ」を意識しながら、一人2分間で、**課題の選定理由と研究内容の説明**を行いました。
- 2分間では足りない人、早口になってしまう人、原稿を読み上げる人など、発表の仕方はまだまだでしたが、**課題の内容は身近な生活や素朴な疑問とかかわりのある数学的事象で、生徒たちの着眼点の良さが際立っていました。**
- グループ内と代表者のいずれの発表でも、**真剣に発表を聴き、学び合う姿や笑顔が教室中に広がりました。**

【生徒が考えた課題 B の例】

- ・宝くじの当たる確率と期待値
- ・一筆書き
- ・マイナス×マイナスはなぜプラスなのか。
- ・東京オリンピックで生まれる経済効果
- ・なぜ陸上トラックは左回りなのか。
- ・和算
- ・馬券と宝くじのどちらが得か
- ・天気予報の確率
- ・インド式計算
- ・パラドックス